

【レポート販売】『2011年「エネルギーハーベスティング」に関する今後5カ年（2011年度～2015年度）の対象エリア別の普及シナリオ予測』を販売開始

報道関係者各位

平成23年5月25日

株式会社クロス・マーケティング
(東証マザーズ 3629)

『2011年「エネルギーハーベスティング」に関する今後5カ年（2011年度～2015年度）の対象エリア別の普及シナリオ予測』を販売開始

～大分類27セグメントの用途・適用エリア別×公開統計の抽出ならびに、公開統計をベースとした「Japan-VALS2」普及予測ロジックによるトップダウン式潜在市場規模<2011年度～2015年度>算出（楽観シナリオ／悲観シナリオ）～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 東京都中央区）は、株式会社ESP総研（代表取締役 村岡 正悦 東京都豊島区）がまとめたレポート『2011年「エネルギーハーベスティング」に関する今後5カ年（2011年度～2015年度）の対象エリア別の普及シナリオ予測』を販売開始しました。

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=569

■■ 商品概要 ■■

- I. 要約・結論 編
- II. 潜在市場規模算出 編
- III. 基本ロジック・普及予測根拠 編
- IV. 公開統計抽出 編

※全文はこちらをご覧ください。

http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/D-1104-ES-1615-W2.pdf

■■ 調査概要 ■■

【調査対象】

Web上にて「エネルギーハーベスティング」と言及している当該事業者・キーマンならびに知見者、研究者など。

【調査方法】

弊社専門調査員による訪問ヒアリング、電話でのヒアリング並びにメールによる追加的な情報収集、弊社内データベースの活用により調査・分析を行った（主は電話でのヒアリングであった）。

【調査&レポート期間】

2011年3月30日（対象エリア・場所を中心に当該キーマンやプレイヤー、知見者、研究者にヒアリング開始）～2011年4月13日まで深堀調査を実施した。その後レポートングを実施し、2011年4月29日に集計&分析ならびにコメント化が終了した。

■■ 目次抜粋 ■■

2011年「エネルギーハーベスティング」に関する今後5カ年（2011年度～2015年度）の対象エリア別の普及シナリオ予測

※予測はすべて今後5カ年（2011年度～2015年度）

1. 要約・結論 編

- 1) 「エネルギーハーベスティング」×対象エリアの抽出方法
- 2) 大分類27種類／小分類41種類×対象エリア 集計 (1) ～ (3)
- 3) 大分類27種類×対象エリア 集計 (1) (2)
- 4) 対象エリア：小分類41セグメントにおける「エネルギーハーベスティング」潜在市場規模 推移・普及予測
システム販売のケース (1) ・SI対応のケース (2) ・ハードウェア販売（完成品、マイコン、チップ、モジュール、デバイスなどの部品）のケース (3)
- 5) 対象エリア：小分類41セグメント別潜在市場規模ランキング
システム販売のケース・SI対応のケース
(1-1・2) 楽観シナリオ【2011年度 見込】
(2-1・2) 楽観シナリオ【2015年度 予測】
(3-1・2) 悲観シナリオ【2011年度 見込】
(4-1・2) 悲観シナリオ【2015年度 予測】
- 6-1・2) 「エネルギーハーベスティング」×システム販売×対象エリア：大分類27セグメント／小分類41セグメント×今後5カ年の潜在市場規模予測 <数量ベース／金額ベース>
【楽観シナリオ 予測】 【悲観シナリオ 予測】
- 7-1・2) 「エネルギーハーベスティング」×SI対応×対象エリア：大分類27セグメント／小分類41セグメント×今後5カ年の潜在市場規模予測 <数量]ベース／金額ベース> 【楽観シナリオ 予測】 【悲観シナリオ 予測】

II. 潜在市場規模算出 編

1. エネルギーハーベスティング×エリア別 潜在市場規模推移・予測TOTAL

- 1) システム販売のケース
- 2) SI対応のケース

2-1・2. エネルギーハーベスティング×エリア別 潜在市場規模推移・予測×

最重要ターゲット：大分類27セグメント別

システム販売のケース・SI対応のケース

※全項目共通

調査対象×エネルギーハーベスティング×潜在市場規模・普及予測

※2-1, 2-2共通項目

1-1・2) 橋、高速道路などの支柱、高速道路の橋、高架橋

2) 病室、病院、医療現場

3) 美術館

4) 交差点

5) ビル、高層ビル

6) 駅

7) オフィス、オフィスビル

8) 工場、プラント

9-1~3) 道路 規制標識及び指示標識・大型標識・道路照明

10) ホテル

11) サッカースタジアム

12) トンネル

13) 水族館

14) 学校

15) 住宅、家、家庭、HOME

16) コンサートホール

17) 自動改札機

18) 山小屋

19) 畑

20) 山林

21-1~6) 公共空間-公園・公営住宅・下水処理施設・保育所・高齢者福祉施設
・文化および体育施設／体育館／陸上競技場／野球場／プール)

22) 子供が行く遊具コーナー、キッズコーナー

23) 床

24) 商業ビル、商業施設

25) 建物

26) 建築物

27) カーエンジン室

III. 基本ロジック・普及予測根拠 編

(1) エネルギーハーベスティング×全体市場に占めるビジネスモデル別比率
推移 (2009年度~2013年度) ※時計を含まないモデルを指標値とした。

(2) エネルギーハーベスティング×ビジネスモデル別平均単価

- (3) エネルギーハーベスティング×平均実績価格
- (4) エネルギーハーベスティング×潜在市場規模算出
(今後5カ年における普及予測) - 「Japan-VALS2」アプローチ

IV. 公開統計抽出 編

- (1) 橋、高速道路などの支柱、高速道路の橋、高架橋 1～3
- (2) 病室、病院、医療現場 1～5
- (3) 美術館 1～3
- (4) 交差点 1
- (5) ビル、高層ビル 1～9
- (6) 駅 1～2-2
- (7) オフィス、オフィスビル 1～3
- (8) 工場、プラント 1～4
- (9) 道路 1～2-3
- (10) ホテル 1～3
- (11) サッカースタジアム 1～3
- (12) トンネル 1
- (13) 水族館 1
- (14) 学校 1・2
- (15) 住宅、家、家庭、HOME 1～3
- (16) コンサートホール 1
- (17) 自動改札機 1
- (18) 山小屋 1
- (19) 畑 1～13
- (20) 山林 1
- (21-1～3) 公共空間-公園・公営住宅・下水処理施設・高齢者福祉施設・文化
および体育施設／体育館／陸上競技場／野球場／プール)
- (22) 子供が行く遊具コーナー、キッズコーナー 1
- (24) 商業ビル、商業施設（の中の掲示板） 1・2
- (25) 建物 1～3
- (26) 建築物 1
- (27) カーエンジン室 1～5

※詳細目次はこちら

http://www.cross-shop.jp/user_data/pdf/D-1104-ES-1615-W1.pdf

■■ 概要 ■■

資料名：2011年「エネルギーハーベスティング」に関する今後5カ年
(2011年度～2015年度)の対象エリア別の普及シナリオ予測

発刊日：2011年4月29日

調査・発行：株式会社ESP総研

販売：株式会社クロス・マーケティング

体裁：A4/263ページ

頒価：

■製本+CD-ROM 997,500円（本体950,000円、消費税47,500円）

※各別途送料 500円
※オンデマンド印刷

詳細ページ：http://www.cross-shop.jp/products/detail.php?product_id=569

■■ 購入に関しまして ■■

【お申し込み方法】

上記URLよりお申し込み下さい。

【お支払い方法】

法人様・・・銀行振込みの後払いとなります。

請求書と納品書をお送りいたしますので、振込み期日までに指定口座へお振込みください。

個人様・・・銀行振込みの前払いとなります。

お申し込み後に請求書をお送りいたします。

ご入金を確認されましてから、商品を発送いたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティングについて ■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内130万人超の大規模モニターを軸に、生活者の「生」の声を、主にインターネットを活用して収集するマーケティングリサーチ会社です。

生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリサーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に重視したリサーチサービスを展開しています。

調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチに関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティング 会社概要 ■■

名称：株式会社クロス・マーケティング

本社所在地：[東京都中央区銀座8丁目15番2号](#) 銀座COMビル6F

代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹

設立：[2003年4月](#)

URL：<http://www.cross-m.co.jp/>

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング

Cross Shop 販売窓口担当

Tel：03-3549-1319

Fax：03-5565-5458

Mail : cs-info@cross-m.co.jp

Facebook ⇒ <http://www.facebook.com/pages/Cross-Shop/164004066984033>

twitter ⇒ http://twitter.com/cross_CS

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>